

【1. はじめに】

進捗状況報告書は、基本計画の数値目標や重点的に取り組む施策に関する取組指標の達成や施策の着実な推進のため、5項目の数値目標や6つの取組指標に対する実績及び36の個別施策の進捗状況について取りまとめたものである。

なお、同報告書は、進捗状況の把握と併せて、現状を広く市民等に公表することにより、適正なチェック機能を働かせることも目的の一つとしており、堺市廃棄物減量等推進審議会での報告に加えて、同報告書と別途作成する概要版を配架等により広く市民に周知している。

【2. 基本計画の概要】

○基本理念

～ともに取り組み、実現する。環境負荷の少ない「循環型のまち・堺」～

○基本方針

- ①4Rのさらなる推進
- ②ごみに関わる多様な主体の連携・協働
- ③環境に配慮した安全・安心で安定的な処理体制の構築

○計画期間

2021（令和3）年度から2030（令和12）年度までの10年間

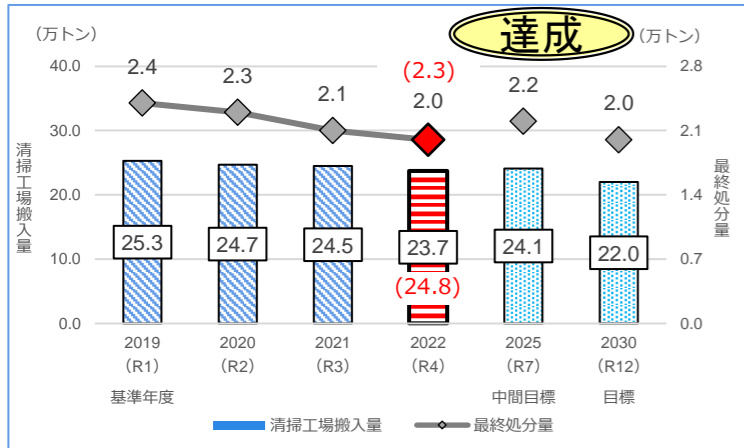
【3. 計画目標の達成状況】

①清掃工場搬入量は23.7万トンで前倒しで中間目標を達成している。⑤最終処分量は2.0万トンで前倒しで目標を達成している。

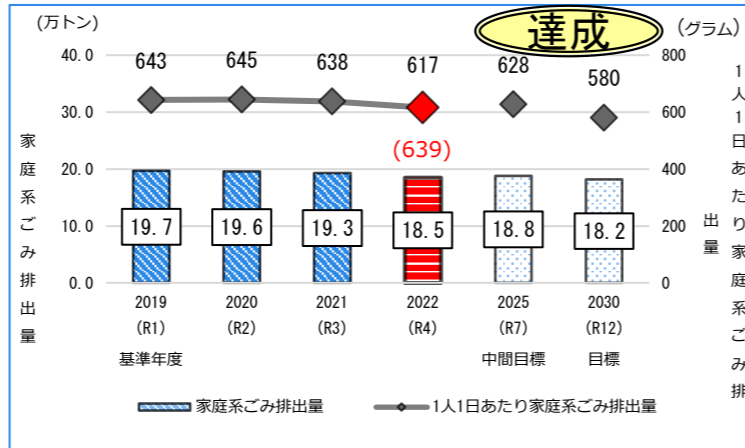
②1人1日あたり家庭系ごみ排出量は617グラムで前倒しで中間目標を達成している。家庭系ごみ排出量も18.5万トンと前倒しで中間目標を達成している。

③1日あたり事業系ごみ排出量は213トンで前倒しで目標を達成している。事業系ごみ排出量も7.9万トンと減少傾向。

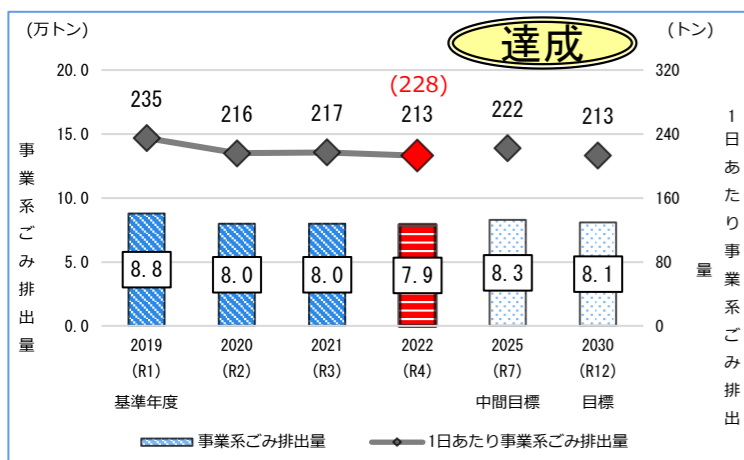
④分別まちがい率は23.9%で横ばいである。（次回令和5年度調査予定。） ※（ ）内の数字は計画目標値



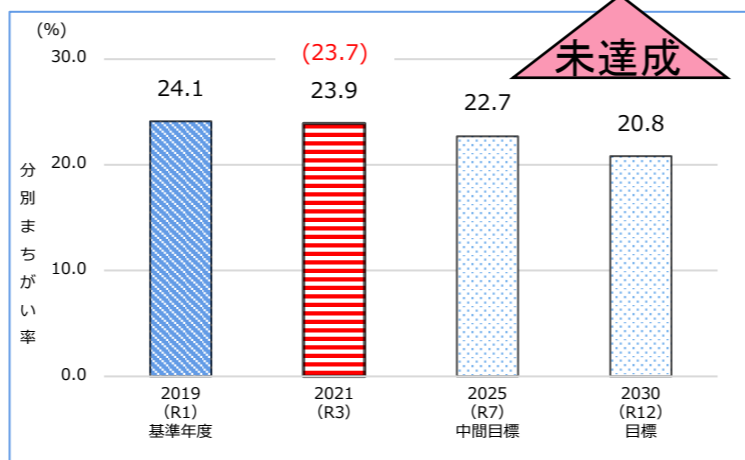
① 清掃工場搬入量・⑤最終処分量



② 1人1日あたり家庭系ごみ排出量



③ 1日あたり事業系ごみ排出量



④ 分別まちがい率 (生活ごみ中のリサイクル可能なものの割合)

【4. 取組指標に対する達成状況】

重点的に取り組む施策に関する取組指標のうち、「生活ごみに占めるリサイクル可能な『その他の古紙（雑がみ）』の割合」は達成しているが、それ以外の項目については未達成である。

項目	2019年度 (基準)	2022年度 (実績)	今後の方向性	達成状況
生活ごみに占める「手つかず食品」の割合	19.2 %	19.2 %※2	低下	未達成
生活ごみに占めるリサイクル可能な「その他の古紙（雑がみ）」の割合	9.4 %	8.1 %※2	低下	達成
家庭系リサイクル率	16.6 %	15.1 %	上昇	未達成
リサイクル率【事業系一般廃棄物減量等計画書の報告値を含めない場合】	17.3 %	17.3 %	上昇	未達成
リサイクル率【事業系一般廃棄物減量等計画書の報告値を含める場合】	27.2 %※1	27.0 %※2	上昇	未達成
事業系一般廃棄物減量等計画書のごみ排出量に占める「再資源化量」の割合	57 %※1	55.8 %※2	上昇	未達成

※1 2018年度実績 ※2 2021年度実績

【5. 計画目標及び取組指標の達成状況の総括】

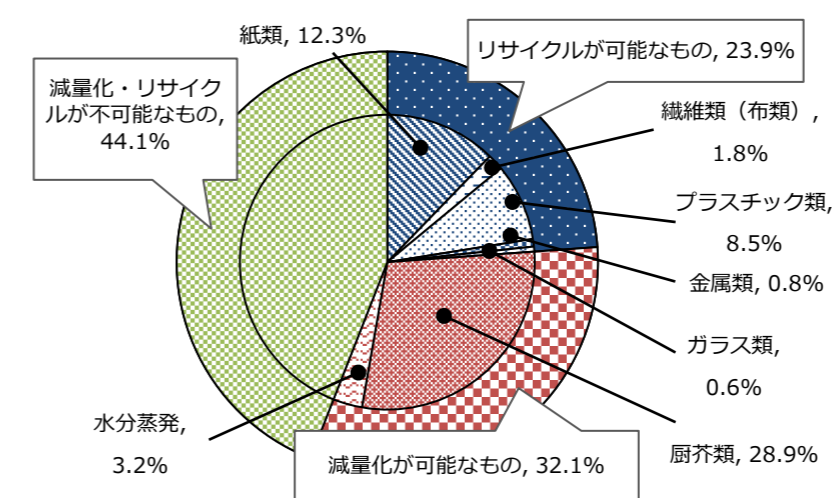
【計画目標について】

- 令和4年度の清掃工場搬入量及び最終処分量の減少は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外食・レジャー活動の自粛による事業系ごみ排出量の減少による影響が大きいものと考えられる。
- ごみ排出量、清掃工場搬入量及び最終処分量の減少は、製品素材の変化によるごみの多様化及び軽量化、電子化の進展による紙媒体の減少、物価高騰による買い控え、堺市の緩やかな人口減少といった社会情勢の変化や、4R運動の推進による市民意識の向上も要因と考える。
- 「分別まちがい率」は横ばいであり、市民のごみ分別意識向上に向けた情報発信の強化が必要と考える。
- ごみの減量化・リサイクルの推進に向け、これまでの施策を継続して実施するとともに、社会的変化等を踏まえ、新たな施策を実施していく必要がある。

【取組指標について】

- 「生活ごみに占めるリサイクル可能な『その他の古紙（雑がみ）』の割合」は達成しているが、それ以外の項目については未達成であるため、更なるごみ減量化・リサイクル推進の取組が必要と考える。

＜参考＞ 生活ごみ組成分析調査の結果について（2021年度）※次回調査令和5年度予定。



- ・生活ごみの中に、手つかずの食品や食べ残しなど減量化が可能なものが32.1%、リサイクル可能なものが23.9%含まれている。
- ・2019年度と比較した結果、厨芥類や紙類の割合が減少し、プラスチック類や繊維類（布類）などの割合が増加している。

項目	2019年度	2021年度
厨芥類	31.1 %	28.9 %
紙類	14.5 %	12.3 %
プラスチック類	7.4 %	8.5 %
繊維類（布類）	1.1 %	1.8 %

【6. 個別施策の進捗管理】 ごみの減量化・リサイクル及び適正処理に関する施策の成果を評価するために、36の個別施策シートを用いて、毎年の進捗管理を行う。また、基本計画では重点的に取り組む施策を5つ選定している。

【重点施策①】食品ロスを含む家庭系生ごみの削減

施策	主な取組	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2022年度（R4）主な実施内容	2023年度（R5）目標
家庭系生ごみの減量対策の実施	「生ごみの水切り」の推進		実施		継続的に実施		<ul style="list-style-type: none"> 市ホームページ、ツイッター等に生ごみの水切りに関する情報発信の実施 4Rアドバイザーを活用した本庁パネル展、生きごみさん講習会・情報交換会・出前講座の実施 他市で実施している生ごみ減量施策の調査 	<ul style="list-style-type: none"> 生ごみ排出時の水きり促進に関する記事をツイッターへ掲載 「生きごみさん」スターキットを定員60名に窓口配布
	生ごみの減量に関する情報発信強化		実施		継続的に実施			
	新たな生ごみ減量施策の検討・実施		調査	検討	実施			
	「生きごみさん」普及促進		実施		継続的に実施			
食品ロスの削減	食品ロス削減に関する情報発信強化		実施		継続的に実施		<ul style="list-style-type: none"> 食品ロスダイアリーの実施（小学生930人、一般公募103人） 食品ロスに関する出前講座及びオンライン講座を実施 エコショップ登録店舗の拡大（3店舗増加） 	<ul style="list-style-type: none"> フードシェアリングサービスの情報発信強化 エコショップ登録店舗の拡大（3店舗増） 食品ロスダイアリー利用促進（小学生2000人、一般公募150人） ★エコレシピコンテスト実施 【★印は新規施策 以下同じ】
	「エコショップ制度」の拡充		実施		継続的に実施			

【重点施策②】家庭系古紙類の回収強化

施策	主な取組	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2022年度（R4）主な実施内容	2023年度（R5）目標
集団回収の更なる促進	集団回収未実施地域の解消		実施		継続的に実施		<ul style="list-style-type: none"> 集団回収未実施地域の解消に向け、小学校区ごとの実施状況調査及び未実施自治会への制度勧奨を実施（北区） 「その他の古紙回収体験袋」モニター実施（30団体 計4,676世帯） 「その他の古紙回収体験袋」モニター実施団体へ回覧用チラシ見本を配布及び、ホームページで公開 	<ul style="list-style-type: none"> 集団回収未実施地域の解消に向け未実施自治会への制度勧奨等を実施 「その他の古紙回収体験袋」等を活用した「その他の古紙」の分別・回収強化 集団回収に関する情報発信の強化 集団回収報償金申請手続きのICT化について検討
	「その他の古紙」の更なる分別・回収		実施	検証・更なる回収促進				
	集団回収の継続実施に向けた取組の推進		実施		継続的に実施			
新たな古紙回収体制の構築	古紙回収体制（分別収集／拠点回収）の新たな構築		調査	調査・検討	構築		<ul style="list-style-type: none"> 古紙回収体制の新たな構築に向けた他市等調査の実施 「古紙回収保管庫設置補助金」創設を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ★「古紙回収保管庫設置補助金」の創設 ★補助金の活用による古紙回収拠点の設置 古紙回収を行うエコショップ登録店舗の拡大（1店舗増）
	民間事業者との連携		実施	継続的に検討・実施				
	「エコショップ制度」の拡充		実施		継続的に実施			

【重点施策③】ごみと資源の分別徹底

施策	主な取組	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2022年度（R4）主な実施内容	2023年度（R5）目標
未分別ごみに対する指導強化	生活ごみ等の適正排出率向上に向けた指導強化・情報発信		実施		継続的に実施		<ul style="list-style-type: none"> ペットボトル排出実態調査実施 集合住宅への啓発チラシを配布 37棟 ワンルームマンションを対象としたポスター掲示 	<ul style="list-style-type: none"> 集合住宅への啓発チラシの配布 40棟 全市でのペットボトルの適正排出指導の推進
	集合住宅への指導強化		実施		継続的に実施			
未分別ごみに関する情報発信の強化	ごみと資源の分別徹底に向けた情報発信		実施		継続的に実施		<ul style="list-style-type: none"> ごみの4R運動に関する出前講座の実施 63件（学校園47件、一般16件） ごみの減量化・リサイクルに関するパネル展の実施 ペットボトルの適正排出について情報発信（デジタルサイネージ、ツイッター、館内放送、出前講座） 	<ul style="list-style-type: none"> 生活ごみに排出されるリサイクル可能な資源の割合（分別間違い率）：23.3% ツイッター等で分別方法の情報発信を実施 ★「ペットボトルのキャップとラベルをはずしてキャンペーン」の実施
	自治会等への情報発信		実施		継続的に実施			
	「資源とごみの出し便利帳」の見直し		実施		随時配布			

【重点施策④】事業系ごみの減量化・リサイクルに関する情報発信

施策	主な取組	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2022年度（R4）主な実施内容	2023年度（R5）目標
事業系ごみの減量化・リサイクルに関する情報発信	事業系ごみの減量化・リサイクルに関する情報発信		実施		継続的に実施		<ul style="list-style-type: none"> 事業系ごみ減量情報紙「堺ムーSTYLE」を堺商工会議所報（約6000社）へ掲載及び、「さかいIPC経営支援メールマガジン」（1200社）、「堺伝産応援メルマガ」（350社）、「サポーター企業向けメルマガ」（約1100社）で配信 「事業系一般廃棄物減量ブック」の紹介を商工会議所報（約6000社）へ掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 市ホームページや事業系ごみ減量情報紙「堺ムーSTYLE」を用いて、ごみ減量化・リサイクルの情報発信を実施 ツイッターなどを用いた効果的な情報発信による事業者のごみ減量意識の向上 事業系古紙リサイクルセミナーの実施
	少量排出事業者に対する情報発信の強化		調査		継続的に実施			
	優良事業所の表彰制度構築		調査		検討、制度構築			

【重点施策⑤】事業系一般廃棄物リサイクル体制の整備

施策	主な取組	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2022年度（R4）主な実施内容	2023年度（R5）目標
大阪府エコタウンプランとの連携による処理体制の確保	大阪府エコタウンプランとの連携によるリサイクル体制の確保		実施		処理体制の維持		<ul style="list-style-type: none"> 民間再資源化事業者数：2者 エコタウン内の民間再資源化事業者への訪問調査実施 	<ul style="list-style-type: none"> エコタウン内の民間再資源化事業者への訪問調査実施 大規模建築物事業者への訪問時にエコタウン内の民間再資源化事業者を案内
	エコタウン活用の促進		実施		継続的に実施			
民間再資源化事業者との連携強化	民間再資源化事業者との連携	実施	調査		積極的な案内実施		<ul style="list-style-type: none"> 大規模建築物事業者の訪問時にエコタウン内の民間再資源化事業者を案内 「事業系一般廃棄物減量ブック」の紹介を商工会議所報（6000社）へ掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模建築物事業者の訪問時での案内の継続
	民間再資源化事業者の活用に向けた情報発信		実施		継続的に実施			